

豚 肉 情 勢

項目	内 容	備 考																																																											
供給	1.国産	<p>○ 平成29年11月度全国の肉豚出荷頭数は1,468千頭(農林水産統計12/27公表 前年比100.4%)となった。農水省11月28日発表の月出荷予測では、1,483千頭(前年比101%)と予測されており、前年同月は上回ったものの、予測を下回る結果となった。</p> <p>11月の全国地域別出荷頭数を前年同月比で見ると、北海道100%、東北104%、関東99%、北陸甲信越103%、東海103%、近畿96%、中四国96%、九州・沖縄100%となっており、関東、近畿、中四国では前年を割り込む結果となっている。</p> <p>○ 平成29年12月の全国と畜頭数は、速報値で1,346千頭(12/27まで集計)、前年同比95.9%となっている。稼働日数では昨年より1日多い19日となり、1日当たりの平均と畜頭数は速報値段階で70,863頭となっている。</p> <p>○ 農水省食肉鶏卵課平成29年11月28日付 肉豚生産出荷予測によると、今後の出荷予測頭数は平成30年1月1,434千頭(前年同月比103%) 2月1,310千頭(100%)、3月1,413千頭(98%)、4月1,347千頭(102%)、5月1,394千頭(103%)となっている。</p>	<p>国内生産量の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">国内出荷頭数</th> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">出荷予測</th> </tr> <tr> <th>千頭</th> <th>前年比</th> <th>頭数</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年</td> <td>16,937</td> <td>101.0</td> <td>29年12月</td> <td>1,515</td> <td>102.0</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>16,200</td> <td>95.6</td> <td>30年1月</td> <td>1,434</td> <td>103.0</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>16,106</td> <td>99.4</td> <td>30年2月</td> <td>1,310</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>16,379</td> <td>101.7</td> <td>30年3月</td> <td>1,413</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>H29年8月</td> <td>1,311</td> <td>98.7</td> <td>30年4月</td> <td>1,347</td> <td>102.0</td> </tr> <tr> <td>H29年9月</td> <td>1,311</td> <td>96.5</td> <td>30年5月</td> <td>1,394</td> <td>103.0</td> </tr> <tr> <td>H29年10月</td> <td>1,428</td> <td>104.0</td> <td colspan="3">平成29年11月28日更新</td> </tr> <tr> <td>H29年11月</td> <td>1,468</td> <td>100.4</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table> <p>農水省出荷予測 (千頭:%)</p>	暦年	国内出荷頭数		暦年	出荷予測		千頭	前年比	頭数	前年比	H25年	16,937	101.0	29年12月	1,515	102.0	H26年	16,200	95.6	30年1月	1,434	103.0	H27年	16,106	99.4	30年2月	1,310	100.0	H28年	16,379	101.7	30年3月	1,413	98.0	H29年8月	1,311	98.7	30年4月	1,347	102.0	H29年9月	1,311	96.5	30年5月	1,394	103.0	H29年10月	1,428	104.0	平成29年11月28日更新			H29年11月	1,468	100.4			
	暦年	国内出荷頭数			暦年	出荷予測																																																							
千頭		前年比	頭数	前年比																																																									
H25年	16,937	101.0	29年12月	1,515	102.0																																																								
H26年	16,200	95.6	30年1月	1,434	103.0																																																								
H27年	16,106	99.4	30年2月	1,310	100.0																																																								
H28年	16,379	101.7	30年3月	1,413	98.0																																																								
H29年8月	1,311	98.7	30年4月	1,347	102.0																																																								
H29年9月	1,311	96.5	30年5月	1,394	103.0																																																								
H29年10月	1,428	104.0	平成29年11月28日更新																																																										
H29年11月	1,468	100.4																																																											
2.輸入	<p>○ 平成29年10月の輸入通関実績は豚肉全体で85.3千ト(前年同比111.7%、前月比108.7%)となった。</p> <p>内訳は、チルド40.6千ト(前年同比134.6%、前月比122.4%)、フローズン44.7千ト(前年同比96.7%、前月比98.6%)となり、チルドポークの単月輸入量は過去最高を記録した。</p> <p>主な国別では、チルドが米国21.8千ト(前年同比125.0%)、カナダ17.7千ト(同150.9%)、フローズンは米国が4.6千ト、(同79.3%)、カナダが3.6千ト(同112.9%)、デンマーク9.3千ト(同74.2%)、スペイン8.4千ト(同118.0%)、メキシコ6.4千ト(同103.4%)となり、チルドはアメリカからの輸入量が急増またフローズンでは引き続きスペインの伸長が際立つ一方で、アメリカ、デンマークからの輸入量は減少している。</p>	<p>輸入量の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">輸入数量</th> <th colspan="2">チルド数量</th> </tr> <tr> <th>ト</th> <th>前年比</th> <th>ト</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年</td> <td>738,427</td> <td>94.9</td> <td>294,042</td> <td>112.8</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>829,370</td> <td>112.3</td> <td>300,078</td> <td>102.1</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>790,648</td> <td>95.3</td> <td>322,202</td> <td>107.4</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>861,149</td> <td>108.9</td> <td>355,501</td> <td>110.3</td> </tr> <tr> <td>H29年9月</td> <td>73,054</td> <td>101.0</td> <td>31,422</td> <td>97.8</td> </tr> <tr> <td>H29年10月</td> <td>78,481</td> <td>112.4</td> <td>33,124</td> <td>115.9</td> </tr> <tr> <td>H29年11月</td> <td>85,274</td> <td>111.7</td> <td>40,559</td> <td>134.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>財務省:通関実績</p>	暦年	輸入数量		チルド数量		ト	前年比	ト	前年比	H25年	738,427	94.9	294,042	112.8	H26年	829,370	112.3	300,078	102.1	H27年	790,648	95.3	322,202	107.4	H28年	861,149	108.9	355,501	110.3	H29年9月	73,054	101.0	31,422	97.8	H29年10月	78,481	112.4	33,124	115.9	H29年11月	85,274	111.7	40,559	134.6															
暦年	輸入数量			チルド数量																																																									
	ト	前年比	ト	前年比																																																									
H25年	738,427	94.9	294,042	112.8																																																									
H26年	829,370	112.3	300,078	102.1																																																									
H27年	790,648	95.3	322,202	107.4																																																									
H28年	861,149	108.9	355,501	110.3																																																									
H29年9月	73,054	101.0	31,422	97.8																																																									
H29年10月	78,481	112.4	33,124	115.9																																																									
H29年11月	85,274	111.7	40,559	134.6																																																									
需要	1.家計消費	<p>○ 総務省発表の平成29年11月期家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり豚肉購入数量は1,804g(前年比102.8%)、支出金額が2,614円(前年比104.4%)となり、支出金額、購入数量ともに前年同月を上回った。</p>	<p>家計消費量 (㊦, 円, %)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="4">全国1世帯当り</th> </tr> <tr> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>金額</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年</td> <td>19,432</td> <td>103.6</td> <td>24,948</td> <td>105.0</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>19,323</td> <td>99.4</td> <td>27,680</td> <td>111.0</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>19,837</td> <td>102.7</td> <td>29,701</td> <td>107.3</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>20,431</td> <td>103.0</td> <td>29,484</td> <td>99.3</td> </tr> <tr> <td>H29年 8月</td> <td>1,653</td> <td>101.7</td> <td>2,419</td> <td>101.4</td> </tr> <tr> <td>H29年 9月</td> <td>1,711</td> <td>107.1</td> <td>2,457</td> <td>105.4</td> </tr> <tr> <td>H29年 10月</td> <td>1,827</td> <td>101.3</td> <td>2,680</td> <td>105.6</td> </tr> <tr> <td>H29年 11月</td> <td>1,804</td> <td>102.8</td> <td>2,614</td> <td>104.4</td> </tr> </tbody> </table>	暦年	全国1世帯当り				数量	前年比	金額	前年比	H25年	19,432	103.6	24,948	105.0	H26年	19,323	99.4	27,680	111.0	H27年	19,837	102.7	29,701	107.3	H28年	20,431	103.0	29,484	99.3	H29年 8月	1,653	101.7	2,419	101.4	H29年 9月	1,711	107.1	2,457	105.4	H29年 10月	1,827	101.3	2,680	105.6	H29年 11月	1,804	102.8	2,614	104.4									
	暦年	全国1世帯当り																																																											
		数量	前年比	金額	前年比																																																								
H25年	19,432	103.6	24,948	105.0																																																									
H26年	19,323	99.4	27,680	111.0																																																									
H27年	19,837	102.7	29,701	107.3																																																									
H28年	20,431	103.0	29,484	99.3																																																									
H29年 8月	1,653	101.7	2,419	101.4																																																									
H29年 9月	1,711	107.1	2,457	105.4																																																									
H29年 10月	1,827	101.3	2,680	105.6																																																									
H29年 11月	1,804	102.8	2,614	104.4																																																									
2.小売動向 11月概況	<p>○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の11月の販売統計速報によると、既存店ベースでの畜産部門の売上高は1,004億円(前年比0.1%増)となった。牛肉は和牛を中心に相場高が続いており、国産牛や輸入牛、豚肉や鶏肉の売り込みを強化している店舗が多くみられ、畜産カテゴリーでの単価の伸び悩み傾向が強い。鶏肉が鍋需要により比較的好調となっているが、鳥インフルエンザ発生で今後の動向を懸念するコメントがみられた。加工品についてはやや回復傾向もみられるようになっている、としている。</p>																																																												
12月概況	<p>○ 日本チェーンストア協会が公表した11月販売概況によると、畜産品の売上は867億円(店舗調整後で前年比2.3%増)であった。畜産品の動きは、牛肉、豚肉、鶏肉ともに好調。ハム・ソーセージの動きはまずまず、鶏卵の動きも良かったとしている。</p> <p>○ 国産の豚バラ、肩ロースについては11月中旬以降、鍋物野菜の値ごろ感が薄まるなかでもスライスものを中心に活発な動きを見せたものの、豚ロースは前述のとおり、11月に単月としては過去最高を記録した海外チルドポークの影響が強く、例年と比して動きが弱い状況となった。他方、低級部位は学校給食が冬休みに入ったことで動きに精彩を欠く展開となり、冷凍へ振り替える動きが全国的にみられた。</p>																																																												
3.加工肉 仕向量	<p>○ 日本ハム・ソーセージ工業協同組合発表 平成29年10月の豚肉加工品仕向量は32.8千ト(前年同比102.4%、前月比104.3%)と前年同月ならびに前月から増加した。この内、国内物が7.4千ト(同109.0%、同125.0%)、輸入物が25.5千ト(同100.6%、同99.5%)となっている。</p> <p>なお、上記仕向量とは別枠のシーズンドポークについては10.4千ト(前年同月比107.0%)となっている。</p>																																																												
在庫	<p>○ 農畜産業振興機構発表の平成29年10月末の推定期末在庫量は、167.0千ト(前月比98%、前年比102%)となり、前月から4.0千ト減少した。</p> <p>内訳は、輸入品の在庫が152.1千ト(前月比97%、前年比104%)、国産品が14.9千ト(同98%、同85%)となった。</p>	<p>加工品仕向量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">加工品仕向量</th> <th colspan="2">市況の推移(東京市場)</th> </tr> <tr> <th>千ト</th> <th>前年比</th> <th>暦年</th> <th>豚枝肉「上物」</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円/kg 前年比</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25年</td> <td>377.5</td> <td>98.7</td> <td>H25年</td> <td>484 108.5</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>372.8</td> <td>98.8</td> <td>H26年</td> <td>563 116.3</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>374.7</td> <td>100.5</td> <td>H27年</td> <td>559 99.3</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>370.5</td> <td>98.9</td> <td>H28年</td> <td>526 94.0</td> </tr> <tr> <td>H29年6月</td> <td>34.0</td> <td>104.8</td> <td>H29年 8月</td> <td>638 126.8</td> </tr> <tr> <td>H29年7月</td> <td>32.6</td> <td>101.0</td> <td>H29年 9月</td> <td>615 117.6</td> </tr> <tr> <td>H29年8月</td> <td>30.8</td> <td>102.0</td> <td>H29年 10月</td> <td>548 112.5</td> </tr> <tr> <td>H29年9月</td> <td>31.4</td> <td>98.4</td> <td>H29年 11月</td> <td>580 112.8</td> </tr> <tr> <td>H29年10月</td> <td>32.8</td> <td>102.4</td> <td>H29年12月速報</td> <td>575 107.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>*税込み</p>	暦年	加工品仕向量		市況の推移(東京市場)		千ト	前年比	暦年	豚枝肉「上物」					円/kg 前年比	H25年	377.5	98.7	H25年	484 108.5	H26年	372.8	98.8	H26年	563 116.3	H27年	374.7	100.5	H27年	559 99.3	H28年	370.5	98.9	H28年	526 94.0	H29年6月	34.0	104.8	H29年 8月	638 126.8	H29年7月	32.6	101.0	H29年 9月	615 117.6	H29年8月	30.8	102.0	H29年 10月	548 112.5	H29年9月	31.4	98.4	H29年 11月	580 112.8	H29年10月	32.8	102.4	H29年12月速報	575 107.0
暦年	加工品仕向量			市況の推移(東京市場)																																																									
	千ト	前年比	暦年	豚枝肉「上物」																																																									
				円/kg 前年比																																																									
H25年	377.5	98.7	H25年	484 108.5																																																									
H26年	372.8	98.8	H26年	563 116.3																																																									
H27年	374.7	100.5	H27年	559 99.3																																																									
H28年	370.5	98.9	H28年	526 94.0																																																									
H29年6月	34.0	104.8	H29年 8月	638 126.8																																																									
H29年7月	32.6	101.0	H29年 9月	615 117.6																																																									
H29年8月	30.8	102.0	H29年 10月	548 112.5																																																									
H29年9月	31.4	98.4	H29年 11月	580 112.8																																																									
H29年10月	32.8	102.4	H29年12月速報	575 107.0																																																									
枝肉相場	1.H29年12月速報値	<p>○ 12月の東京食肉市場枝肉相場は、速報値(12/27時点)で575円/kg(前年比107.0%、前月比99.1%)となり、前月同様に、前年を大きく上回る結果となった。出荷頭数は、当初出荷が少ないとの見方が先行したものの、季節的な背景により増体が良く、速報値ベースであるが前年並みの100.4%となった。</p>																																																											
	2.予測 H30.1月	<p>○ 農林水産省食肉鶏卵課発表の1月出荷予測頭数は1,434千頭(前年比103%)となっている。様々な原因により11月一杯まで続いた例年にない高値は、12月に入っても海外チルドポークの販促固定化や、一部地域での他畜種へのシフトを引き起こし、ひいては単月では過去最高となった輸入量の急増へとつながる一因ともなって、12月の市況に多からずの影響を与えたものと思料される。</p> <p>年明け以降、平月ベースに戻る売場や販促を横目に、肉豚出荷は季節的な背景にて増加することが見込まれ、それに乗じて市況は軟調に転じると見るのが一般的ではあるが、海外からのチルドポークの輸入量の大小によっては波乱含みの展開になることも推測される。</p> <p><相場予想: 東京市場、税込み></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29年11月実績</th> <th>12月速報値</th> <th>H30年1月予測</th> <th>H30年2月予測</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【上物】</td> <td>580円(112.8%)</td> <td>575円(107.0%)</td> <td>540円(109.7%)</td> <td>540円(103.6%)</td> </tr> </tbody> </table>		H29年11月実績	12月速報値	H30年1月予測	H30年2月予測	【上物】	580円(112.8%)	575円(107.0%)	540円(109.7%)	540円(103.6%)																																																	
	H29年11月実績	12月速報値	H30年1月予測	H30年2月予測																																																									
【上物】	580円(112.8%)	575円(107.0%)	540円(109.7%)	540円(103.6%)																																																									